

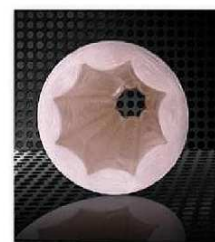
スリットされた耳端やプロテクトフィルム巻取に最適!!
『リサイクル分別作業の簡素化』 『紙管コストの削減』



1) 大きな拡縮量

- ・8枚の構造板『スイング翼』が開閉する構造を採用することで、円周長さを大きく変化させることができ、巻き取った口スを巻取軸から容易に外すことができます。

(拡縮量 : 外径差30mm 円周差100mm)

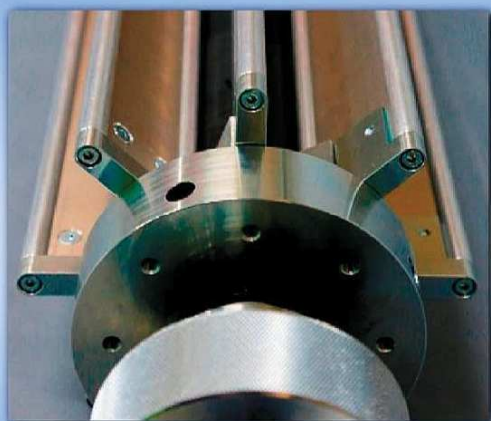


2) 巻締りの大きな力に耐える構造

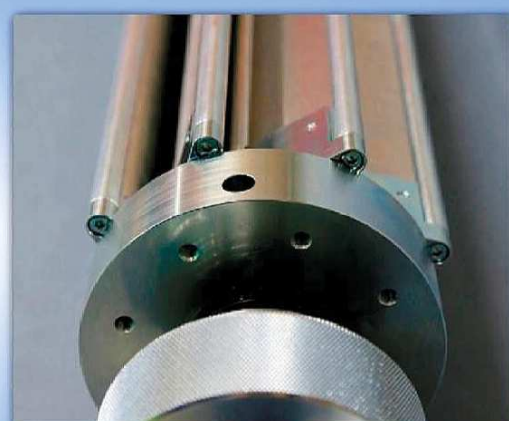
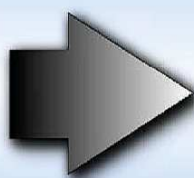
- ・巻締りの力が軸芯へ垂直に作用し、対角同士で打ち消しあうように8枚の『スイング翼』を固定した状態で巻き取ることが出来、これまで困難であった大きな巻締り力に打ち勝ちます。

3) 低慣性モーメントにより張力変動を抑える

- ・『スイング翼構造』の採用により部材の軽量化が図れるため、低慣性モーメント化を実現。これによりトリミング材の張力変動を極力抑え、スリット部への張力変動伝達を極限まで抑えることが可能となります。



開翼 (巻取り)



閉翼 (抜取り)